

文 芸 第 6 3 2 号
令和元年 12 月 2 日

各関係大学長
各関係機関長 殿
各団体長

沖縄県立芸術大学
学長 比嘉 康春
(公 印 省 略)

教員公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記要領により教員を公募いたします。つきましては、各関係各位、機関にご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

- | | |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 職名・人員 | 助教 (任期 3 年) 1 名 |
| 2 専門分野 | フルート |
| 3 所属専攻 | 音楽学部音楽学科音楽表現専攻 |
| 4 担当授業科目 | 音楽学部：管打楽実技 室内楽 |
| 5 応募資格 | 次の各号を満たすもの
(1) 修士の学位を有する者、又はこれに準ずる能力があると認められる者
(2) 上記の科目を担当できる者
(3) 採用後は通勤可能な沖縄県内に居住できる者 |
| 6 採用予定日 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 7 提出書類 | (1) 履歴書 (記名、E-mail アドレスなど確実に連絡の取れる方法を明記してください。)
(2) 研究芸術活動業績書
(3) 教育公務活動業績書
(4) 社会活動業績書
(5) 自薦書 |

(6) 主要な研究業績3点以上5点以内についての資料(CD、DVD、プログラム、批評、著書、論文の写し等。ただし、5年以内の音源資料を必ず含むこと。)

上記所定様式については、本学ホームページからダウンロードして使用すること。

(<http://www.okigei.ac.jp/employment/employment-index.html>)

(7) 提出資料は原則として返却しない。返却希望の場合は返送先を記入し、送料分の切手を貼付した封筒等を同封すること。※すべての資料に必ず氏名を記入すること。

- | | | |
|----|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8 | 提出期限 | 令和2年1月6日(月)必着 |
| 9 | 選考方法 | 第一次審査：書類選考
第二次審査：面接(演奏審査を含む場合がある。)※1月下旬予定 |
| 10 | 選考結果 | 採否は2月末日をめぐりに本人宛に通知する。 |
| 11 | 待遇 | 給与・手当等は沖縄県職員の給与に関する条例ほか県の定めるところによる。
保険・年金は公立学校共済組合に加入。 |
| 12 | 応募書類の提出先 | 〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
沖縄県立芸術大学 教務学生課 宛て
(郵便書留とし、封筒に「音楽表現専攻管打楽コース教員応募書類在中」と朱書きのこと) |
| 13 | 問合せ先 | 沖縄県立芸術大学 事務局 教務学生課(担当 岸本)
FAX 098-882-5033 メールアドレス general@okigei.ac.jp |
| 14 | 備考 | (1) 学部・専攻の運営および学科業務に積極的に関われる人材であること。
(2) 大学院(修士課程)の管弦打楽研究を担当する場合がある。
(3) コンピューターソフトの Word,Excel が使用できることが望ましい。
(4) 面接に係る旅費等の経費は応募者の負担とする。
(5) 本学の定年は65歳である。
(6) 本学は令和3年4月1日より地方独立行政法人(公立大学法人)へ移行することを予定している。 |